MIZUHO　みずほ銀行　One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report　2022/09/29 号（As of 2022/09/28）

市場営業部　為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

				公示仲値	144.76
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	144.70	0.9596	138.87	1.0730	0.6434
SYD-NY High	144.86	0.9751	140.36	1.0916	0.6530
SYD-NY Low	143.91	0.9536	138.07	1.0539	0.6364
NY 5:00 PM	144.11	0.9738	140.32	1.0887	0.6521

	終値	（前日比）		終値	（前日比）
NY DOW	29,683.74	548.75	日本2年債	▲0.0400%	0.0100%
NASDAQ	11,051.64	222.13	日本10年債	0.2500%	0.0000%
S&P	3,719.04	71.75	米国2年債	4.1247%	▲0.1604%
日経平均	26,173.98	▲ 397.89	米国5年債	3.9504%	▲0.2433%
TOPIX	1,855.15	▲ 17.86	米国10年債	3.7352%	▲0.2130%
ｼｶｺﾞ日経先物	26,495.00	300.00	独10年債	2.1500%	▲0.0980%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	7,005.39	20.80	英10年債	4.0060%	▲0.4905%
DAX	12,183.28	43.60	豪10年債	4.1260%	0.0400%
ﾊﾝｾﾝ指数	17,250.88	▲ 609.43	USDJPY 1M Vol	12.66%	0.19%
上海総合	3,045.07	▲ 48.80	USDJPY 3M Vol	12.94%	0.23%
NY金	1,670.00	33.80	USDJPY 6M Vol	12.46%	0.18%
WTI	82.15	3.65	USDJPY 1M 25RR	▲1.45%	Yen Call Over
CRB指数	271.82	5.85	EURJPY 3M Vol	14.17%	0.31%
ドルインデックス	112.60	▲ 1.50	EURJPY 6M Vol	13.87%	0.33%

東京

京時間のﾄﾞﾙ円は144.70ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。欧州通貨の売りに押される格好でﾄﾞﾙも円も買われ、ﾄﾞﾙ円は小動き。軟調な株式市場につられ144.40まで下落する場面では、しっかりと買戻しが入ったが、高値圏では介入への警戒感からか145円を試すほどの勢いはなく、結局144.71ﾚﾍﾞﾙで海外時間入り。

ロンドン

ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、144.71ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。途中、北朝鮮関連のﾍｯﾄﾞﾗｲﾝにも反応薄で動意なく推移。144.75ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙは、1.0677ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。英中銀が英長期債の買い支えを発表したことに反応し1.0840まで買われる場面もあったがすぐに売りに押され1.0539まで下落する荒い展開。結局1.0580ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。

ニューヨーク

海外市場では英中銀が長期国債を買い入れることを発表し、ﾎﾟﾝﾄﾞ円が大きく上下したものの、ﾄﾞﾙ円は144.40～86の比較的狭いﾚﾝｼﾞでの推移が続き144.75ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は月末、期末絡みか米金利が低下する動きや、海外市場で大きく下落したﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙが上昇する動きを受け、ﾄﾞﾙ円は上値を切り下げ144.26まで下落する。10時に発表された米中古住宅販売仮契約は予想以上に悪化したものの、前回分が上方修正されたことや、同時にﾎﾞｽﾃｨｯｸ･ｱﾄﾗﾝﾀ連銀総裁の11月75bp、12月50bpの利上げ見通しが示されたが、既に市場で織り込み済みであることからﾄﾞﾙ円の反応は限定的となる。ﾛﾝﾄﾞﾝﾌｨｯｸｽに掛けて144.63まで戻すものの、その後は米金利の低下と共にﾄﾞﾙ売りが継続し143.91まで下落する。終盤に掛けては144.10付近での方向感のない推移が続き、144.11ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。一方、上値の重い推移が続くﾕｰﾛﾄﾞﾙは0.9536まで下落し、0.9569ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は狭いﾚﾝｼﾞでの推移が暫く続くが、米金利低下を受けたﾄﾞﾙ売りに、ﾕｰﾛｼｮｰﾄｶﾊﾞｰが強まり、0.9637まで戻す。その後も米金利が更に低下する中ﾕｰﾛﾄﾞﾙは0.9751まで戻す。終盤に掛けては狭いﾚﾝｼﾞでの推移が続き、0.9738ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：山岸・松木

【昨日の指標等】

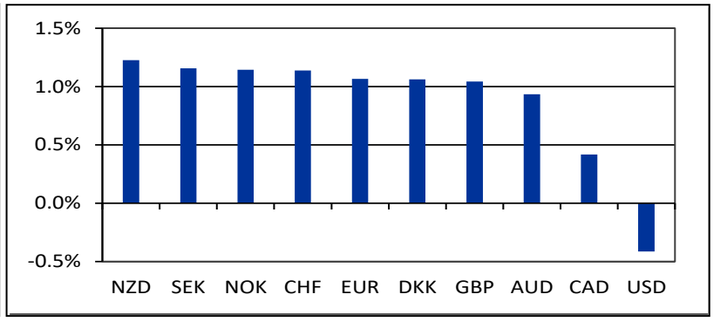
Date	Time		Event		結果	予想
9月28日	20:00	米	MBA住宅ローン申請指数	23-Sep	-3.7%	-
	21:30	米	卸売在庫(前月比)・速報	8月	1.3%	0.4%
	21:35	米	ボスティック・アトランタ連銀総裁　講演		「年末までに政策金利4.25-4.5%を支持」	
	23:00	米	中古住宅販売仮契約(前月比)	8月	-2.0%	-1.5%

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
9月29日	18:00	欧	消費者信頼感・確報	9月	-	-28.8
	21:00	独	CPI(前月比/前年比)・速報	9月	1.5%/9.5%	0.3%/7.9%
	21:30	米	GDP(年率/前期比)	2Q T	-0.6%	-0.6%
	21:30	米	個人消費	2Q T	1.5%	1.5%
	21:30	米	ｺｱPCE(前期比)	2Q T	4.4%	4.4%
	21:30	米	新規失業保険申請件数	24-Sep	215k	213k
	22:30	米	ブラード・セントルイス連銀総裁　講演		-	

【ドル円相場】

【対円騰落率（日次）】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	143.80-144.80	0.9650-0.9800	139.00-141.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は海外時間に下落する展開。東京時間は特段材料なく、144円台半ばを中心にもみ合い推移。海外時間に入り、英中銀の英国債一時買い入れ発表を受けて、英金利・米金利が急低下。ドル売りが強まり、一時143.91まで下落し、144.11でクローズ。
本日のドル円は、底堅い展開を予想。英国債の買い入れは、インフレ高進を背景とした金融引き締めと矛盾し、市場安定化のための一時的な動きな対応に留まり、米金利の上昇トレンドは不変とみる。足元のドル買い基調は強く、143円台の下値はサポートされそうだ。一方、節目の145円手前では介入警戒感が意識されて、上値の重さも確認されており、145円を意識した攻防戦が続きそうだ。期末の需給や不安定な株価動向を受けたリスク回避の円買いで上下しつつも、日米の金融政策に変化がなければ、徐々にレンジを切り上げる展開か。

One MIZUHO 未来へ。お客さまとともに